光明寺だより

第81号
平成30年1月発行
眞言宗　光明寺
宇都宮市野沢町342
TEL　665-0545
FAX　665-5422

智山勤行式（No.12）

光明真言（こうみょうしんごん）

おん あぼきゃ べいろ
しゃのう まかぼだら
まに はんどま じんばら
はらはりたやうん

【口語訳】

あらゆる徳をそなえた大日如来の光明によって、罪障が浄められますように。

【解　説】

「光明真言」は光明寺のご本尊「大日如来」さまの徳をあらわすご真言（祈りの言葉）であり、すべての仏の願いを含んだご真言として、真言宗ではもっとも尊ばれています。この真言をお唱えすると、心の中に仏さまの智慧の光が満ちあふれ、たとえ暗闇で迷っていようとも導き出してくれます。またすべての災いを取り除くことができる大変強力な真言でもあります。

光明寺の「光明」もここから来ております。本年もご本尊「大日如来」さまの「光明」がたくさんの方へ行きわたりますように。

いりくるひとにやすらぎを
さりゆくひとにしあわせを
（光明寺やすらぎ和讃）

※智山勤行式は、真言宗智山派がお檀家様向けに作ったお経本です。興味のある方はお寺にお声掛けください。

秩父三十四観音霊場第二回

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年は戌年（つちのえ・いぬ）昭和三十三年生まれの方が還暦を迎えますね。戌年の性格は、義理人情に厚いが警戒心も強い、真面目な努力家、堅実かつ慎重、愛情深い（相手を思いやる気持ち）だそうです。

私は辰年生まれ、今年六十六歳です。年金を頂きながらも現職で、ある意味ありがたいことです。また、六十五歳を過ぎると何かと特典が有り、会員になるとＪＲの切符が三割引、これは嬉しいです。今年もあちこちへ行こうと思っています。

二〇一九年に元号が変わります。平成から〇〇へ、どのような元号になるかも楽しみの一つです。二〇二〇年七月にはオリンピックが東京で開催されます。開会式か閉会式のチケットが取れればいいな。二〇二七年にはリニア新幹線が開業、東京―名古屋間が四十分で行けるようになるそうです。ビジネスマンではありませんが一回乗ってみたいです。

新年の挨拶というより、自分の夢を描いてしまいましたが、今年も檀信徒の皆様、どうぞ宜しくお願いします。

住職記

光明寺四季の諷詠（No.50）

在家勤行　十首　　恵華

○六地蔵　宝暦地蔵も　衣替え
　み寺の庭に　赤はいろえる

○庭樹々も　年に一度の　手入すみ
　大般若会も　無事に終りぬ

○巡礼に　となえ祈りし　勤行が
　日課となりて　心安らぐ

○心から　在家勤行　十三仏も
　となえて心　安らぎのあり

○毎日を　在家勤行　十三仏を
　となえて終わる　三度の食事

○助けたり　助けられたり　友おもう
　巡礼の日日　まなうらにたつ

○光明寺　ママとよばれて　ふりかえる
　ロマンチックの　湯泉なつかし

○光明寺　生え抜き三番　九十五才
　すこやかにして　み寺を守る

○大と玄　曾孫いとおし　それぞれに
　成長はやし　日日をたのしむ

○日馬富士　礼儀礼節　言葉をのこし
　土俵を去りゆく　姿かなしむ

秩父三十四観音霊場めぐり(2)

行程

光明寺出発（午前六時）
（東北道、北関東道、関越道）
波志江ＰＡ（休憩）
第十八番 神門寺
第十一番 常楽寺
第十二番 野坂寺
第十五番 正林寺
第十三番 慈眼寺
第十四番 今宮坊
「じばさん」センター（昼食）
第十六番 西光寺
第一七番 定林寺
第十九番 龍石寺
第二十番 岩之上堂
第二十一番 観音寺
花園フォレスト（休憩）
都賀ＰＡ（休憩）
光明寺到着（十八時）

早朝六時、晴天の中総勢二十名にて光明寺を出発、第一回と同じコースで、秩父には午前九時前に到着、順調に札所巡り、十二番札所では住職、副住職家族全員でお掃除中、副住職が手を休め、本堂に上がって拝んで下さいと親切なアドバイス、本堂奥の庭園が素晴らしかったです（この札所で記念撮影）。秩父は街中の狭い道が多いのですが、添乗員さんの的確なアドバイスと運転手さんのテクニックでクリア、運転手さんは元関東バスのベテラン運転手と聞き、さすがと思いました。

秩父はほとんど市内にあるので、予定より早く終了、時間に余裕ができたので帰りに皆さんのご要望により花園フォレストで休憩、そこかしこで甘い香りが漂っていて、出来立ての食パンがお安く販売していました。

謹賀新年

代表役員	藤村眞琴
責任役員	藤村真行
筆頭総代	荒井英治
総代	松本国彦
総代	片山泰男
総代	山口英夫
会計監査	村田久男
会計監査	川久保敏男
会計	別井実
会計	藤村真行
下金井 世話人	斉藤幹夫
世話人	中山栄二
世話人	小杉哲男
宝木本町 世話人	冨貴沢太一
世話人	藤野茂雄
世話人	中山幸彦
世話人	髙橋浩史
世話人	田野実征男
世話人	高橋伸康
野沢 世話人	斎藤誠
世話人	山田健一
世話人	中山稔
世話人	中山利久
世話人	新山洋二
世話人	白石君郎
世話人	中山信一
大谷 世話人	手塚幸一
世話人	今泉美雄
細谷 世話人	岩上芳弘
世話人	荒井一夫
世話人	田村勝巳
世話人	大澤義晴
世話人	村田和昭
世話人	森田道雄
若草 世話人	横川秀元
世話人	関道夫
世話人	斉藤慎輔
戸祭（上中） 世話人	酒沢芳雄
世話人	橋本宏
世話人	金沢和美
世話人	永井一郎
世話人	田村信一
宝木 世話人	今泉守
世話人	大森章
世話人	川口賢一
世話人	井上俊邦
世話人	井上明

（順不同・敬称略）

平成29年11月8日、大般若法要時
「追善供養和讃」演奏の様子

編集後記

◎本山参拝を計画しています、来年五月下旬か六月上旬を予定しています。

◎当山の大きな行事は毎年八月五日施餓鬼、十一月八日大般若です（曜日に関係ありません）。皆様是非予定に入れていただきお参り下さい。

◎最近お墓の閉墓が増えています。樹木葬、永代供養に切り替え、私ども寺院に供養等をお任せしていただく傾向にあります。時代の流れで致し方ありませんが、お墓は仏様の住む場所です。できるなら後継の方に守っていただければありがたいことです。

◎お寺の山門前で毎朝六時三十分から十分間、ラジオ体操（第一第二）を行っています。近隣の皆様一緒にラジオ体操をしませんか。

◎御詠歌、毎月第二第四金曜日午後一時から午後三時までです。初めての方、親切にご指導いたします。先祖さまへの供養と感謝の気持ちを新たに、お唱えしませんか。檀信徒の皆様のご参加をお待ちしています。

住職記

「御詠歌の後、お茶のひと時」